



歯ッピィ～はせしか通信

発行/長谷川歯科医院

〒554-0002 大阪市此花区伝法2-4-19

TEL 06-6461-8211

FAX 06-6461-8311

ホームページ <http://www.hasegawa-dc.net/>



こんにちは、歯科医師の高瀬貴弘です。

紫陽花が雨に映える季節となりましたが、お変わりありませんでしょうか。今回は、患者さんからよく質問があることについてお話ししたいと思います。

皆さんは、歯ブラシの交換時期についてどれぐらいが適切であるかご存知でしょうか？ 答えは、一か月に1本のペースが適切とされています。また、歯ブラシの背中側からみて毛束が開いているのも交換しましょう。

同じ歯ブラシを長く使用していると、いくつかのデメリットが生じます。

まず一つ目が、毛先がボサボサになりしっかり歯磨きしていても磨き残しが増えること。

二つ目が、歯ブラシに付着した細菌が増加すること。

三つ目が、歯や歯茎を傷つけてしまう可能性があること。

これらのことから、歯ブラシの交換のペースは一か月に一回が良いと言われています。口腔内の環境を良くするには、日々の口腔ケアは勿論のこと使用する道具も同じぐらい重要です。皆さんも一度お手持ちの歯ブラシをチェックしてみてくださいはいかがでしょう。

歯ブラシを選ぶのも種類が沢山あり悩むこともあると思います。その際は、気軽にスタッフまでお声掛けください。

最後になりますが、暑熱耐え難き時節、夏風邪など召されませぬようご自愛ください。

歯科医師 高瀬貴弘

歯とお口に
まつわる歴史

デンタルヒストリア



くつかえ フランス
歴史を覆す!? 仏で約5万4000年前の子どもの歯を発見!

今年2月、フランスの洞窟で約5万4000年前の子どもの^{きゆうし}臼歯が発見されたことがニュースになりました。これは、現生人類である“ホモ・サピエンス”がアフリカからヨーロッパに渡ったという最古の証拠であり、今まで考えられていた時期よりも約1万年も早く到達していたことがこの発見で明らかになりました。また、洞窟の地層からは、旧人類の“ネアンデルタール人”と“ホモ・サピエンス”が交互に居住していたことや、時期によってはわずか1年で洞窟に住む種が入れ替わっていたこともわかったそうです。たった1本の歯が歴史を塗り替える大発見につながることは、驚きですね!

